

市民課や課税課などの市役所における各窓口は、香芝市の「顔」です。

一昔前には、市町村役場では、新たに採用された若手職員は主に窓口配属され、住民票の写しや戸籍謄本の交付など、来庁者に直接対応する業務を経験した後、財政や土木などの各分野の部署に配属されていくということがよく行われていました。しかし、今では本市も含めて市町村役場の多くの窓口業務は外部の業者に委託されており、窓口業務に従事した経験のない市町村職員も少なくありません。

私が銀行員として支店の窓口業務を担当していたころ、お客様が来店されると行員は「いらっしゃいませ」「こんにちは」と声掛けをし、窓口が混雑してお客様をお待たせしてしまうことになる大きなプレッシャーを感じ、少しでも早く事務処理ができるように心掛けたものです。

全国的に、役所という場所では、市民のかたが来庁されても挨拶もせず、窓口で来庁者がお待ちになっても知らぬ顔をしているという公務員の姿がしばしば見られます。

本市では、この雰囲気を変えられるように努めています。市民のかたをお待たせしないという意識と親切で丁寧な接遇は、窓口対応の基本であるだけでなく、あらゆる分野で活躍してくれている市職員がよりよい公共サービスを実現するための基礎となるものと確信しています。



香芝市長
三橋 和史

市長の動きは
市HPや
公式YouTube
などで公開しています



ひと・まち・かしば



7/9
(水)

板仏の開扉
福應寺（狐井）

平安時代の僧・恵心僧都源信が描いたとされる市指定有形文化財「板仏」。毎年7月9日にのみ開扉され、今年も多くの人が参拝に訪れていました。また、沿道に並んだ出店には浴衣姿の子どもたちが集まり、かき氷を食べたりスーパースクールすくいをするなど、夏祭りを楽しむ姿が見受けられました。



7/6
(日)

第76回奈良県民スポーツ大会
芝運動公園野球場（桜井市）

7月6日（日）桜井市芝運動公園野球場にて第76回奈良県民スポーツ大会の野球競技が行われ、香芝市のチームが見事なチームワークを見せて優勝に輝きました。



7/26
(土)

すみれ野自治会
オープニングセレモニー

一般財団法人自治総合センターが宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業を活用し、すみれ野自治会が自治会館を建設し、そのオープニングセレモニーを開催しました。当日は三橋市長も参加し、祝辞を述べました。



7/10
(木)

こんぴら祭り
金比羅宮社（下田）

夏の暑さの中、こんぴら祭りが開催され、JR香芝駅前にはたくさんの出店が立ち並びました。会場には子どもから大人まで多くのかたが訪れ、夏の風情が漂う中、出店のおいしい食べ物を楽しんだり、金比羅宮社をお参りし、祈願するなど、それぞれの夏祭りを楽しんでいました。